

平成28年度企画提案型協働事業 公開審査会(アイデア審査)評価表

事業名	荒れた里山の整備事業	委員名	
◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。			○か△
評価項目	①課題把握の確性		—
	◆地域社会が抱える課題としての確に捉えている事業か。		
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。		
	②事業の目的・内容・効果		—
	◆事業の目的や内容が具体的に明確か。		
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。		
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。		
	◆市の事業としてふさわしいか。		
	③事業計画・実施体制		—
	◆事業計画は明確で具体的なものか。		—
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。		—
	④協働の効果		—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。		—
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。		—
	⑤実施方法・積算根拠		—
◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。		—	
◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。		—	
総合評価	※総合評価は○(協働事業実施が妥当)または△(協働事業実施にふさわしくない)を付けてください。		
付帯意見(総合評価を付した理由などを記入してください)	黄色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。		

平成28年度企画提案型協働事業 公開審査会(アイデア審査)評価表

事業名		地域高齢者への身体活動増進プログラムの提供	委員名	
評価項目	◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。			○か△
	①課題把握の的確性			—
	◆地域社会が抱える課題としての確に捉えている事業か。			
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。			
	②事業の目的・内容・効果			—
	◆事業の目的や内容が具体的に明確か。			
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。			
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。			
	◆市の事業としてふさわしいか。			
	③事業計画・実施体制			—
評価項目	◆事業計画は明確で具体的なものか。			—
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。			—
	④協働の効果			—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。			—
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。			—
	⑤実施方法・積算根拠			—
	◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。			—
	◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。			—
	総合評価 ※総合評価は○(協働事業実施が妥当)または△(協働事業実施にふさわしくない)を付してください。			

付帯意見(総合評価を付した理由などを記入してください)

青色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。

平成28年度企画提案型協働事業 公開審査会(アイデア審査)評価表

事業名		委員名	
印西市エンディングハートの作成と配布			
評価項目	◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。		○か△
	①課題把握の的確性		—
	◆地域社会が抱える課題としての確に捉えている事業か。		
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。		
	②事業の目的・内容・効果		—
	◆事業の目的や内容が具体的に明確か。		
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。		
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。		
	◆市の事業としてふさわしいか。		
	③事業計画・実施体制		—
	◆事業計画は明確で具体的なものか。		—
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。		—
	④協働の効果		—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。		—
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。		—
	⑤実施方法・積算根拠		—
	◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。		—
	◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。		—
総合評価 ※総合評価は○(協働事業実施が妥当)または△(協働事業実施にふさわしくない)を付してください。			

付帯意見(総合評価を付した理由などを記入してください)

ピンク色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。

平成28年度企画提案型協働事業 公開審査会(アイデア審査)評価表

事業名		アドラー心理学による「勇気づけコミュニケーション」のすすめ	委員名
評価項目	◆の各項目に○(妥当)または△(改善が必要)を記入してください。		○か△
	①課題把握の的確性		—
	◆地域社会が抱える課題としての確に捉えている事業か。		
	◆地域や市民のニーズが高い事業か。		
	②事業の目的・内容・効果		—
	◆事業の目的や内容が具体的に明確か。		
	◆事業の実施により期待できる効果は明確か。		
	◆提案者の持つ特性を十分に活かし、また独創的な事業か。		
	◆市の事業としてふさわしいか。		
	③事業計画・実施体制		—
	◆事業計画は明確で具体的なものか。		—
	◆事業の実施体制(安定した財政基盤や人材などの体力、スキル等)は十分か。		—
	④協働の効果		—
	◆協働の役割分担が明確で、相乗効果が見込める事業か。		—
	◆協働することによって単独で実施するよりも、効果的で質の高いサービスを提供できる事業か。		—
	⑤実施方法・積算根拠		—
	◆課題解決に向けた有効な手法が盛り込まれたものか。		—
	◆事業経費の積算根拠は適正であり妥当なものか。		—
総合評価 ※総合評価は○(協働事業実施が妥当)または△(協働事業実施にふさわしくない)を付してください。			

付帯意見(総合評価を付した理由などを記入してください)

緑色のふせん(1枚につき1意見)に記入し、こちらに貼ってください。

平成28年度 企画提案型協働事業

公開審査会(アイデア審査) 評価表総括

番号	事業名	○	△	結果
1	事業A	9	2	可
2	事業B	4	7	否